

## 授業の工夫点チェックリスト2（A～Tはつまずきの背景）

チェック	授業場面	設問番号	授業場面における工夫点	工夫点の詳細 掲載ページ
<input checked="" type="checkbox"/>	<b>A 刺激の影響の受けやすさ</b>			
□	(1) 学習のルール	②-2	聞くとときと作業するときを分けている	p. 31
		④	机上の道具の置き方を決めている	p. 33
	(2) 教室環境	①	目や耳から入る刺激を減らしている	p. 35
		②	机の上や周りを整理整頓するように指示している	p. 33
		④	学習道具の置き場所を決めている	p. 33
		⑧	個に応じて座席を決めている	p. 40
	(3) 言葉遣いや態度	①	表情、視線、身振り等を意識している	p. 41
		②	聞き取りやすい声の大きさや速さで話している	p. 42
	(4)-①授業の導入	①-3	授業に意欲を持たせるような教材等を使っている	p. 48
	(4)-②授業の展開	②-2	学習の流れのパターンを一定に決めている	p. 52
		②-6	聞くとときと作業するときを分けている	p. 31
	(5) 発問や指示・説明	①	分かりやすい言葉を使い、簡潔に話している	p. 42
		②	視覚的な手掛かりや具体例を挙げている	p. 56 p. 57 p. 58
		③	指示が理解できているかその都度確認している	p. 59
		⑤	児童生徒の注意を引き付ける言葉掛けをしている	p. 62
	(8) 教材・教具	①	教育機器を活用している	p. 56
		③	具体物や半具体物を活用している	p. 57
		④	本文、挿絵や図表を活用している	p. 58
		⑤	授業の流れに応じたワークシート等を作成している	p. 70
		⑥	児童生徒の理解度に応じたワークシート等を作成している	p. 70
⑦		ホワイトボードやカードを活用している	p. 71	
⑨		読み書きの際の補助具等を使用している	p. 73	
(9) 机間指導	②	個に応じた指示や対応をしている	p. 64	

チェック	授業場面	設問番号	授業場面における工夫点	工夫点の詳細 掲載ページ
<input checked="" type="checkbox"/>				
<b>B 言語理解の困難さ</b>				
□	(3) 言葉遣いや 態度	①	表情、視線、身振り等を意識している	p. 41
		②	聞き取りやすい声の大きさや速さで話している	p. 42
	(4)-①授業の導入	①-3	授業に意欲を持たせるような教材等を使っている	p. 48
	(4)-②授業の展開	②-3	ペア学習や班活動等を取り入れて学習を円滑に行えるように配慮している	p. 53
	(5) 発問や指示・ 説明	①	分かりやすい言葉を使い、簡潔に話している	p. 42
		②	視覚的な手掛かりや具体例を挙げている	p. 56 p. 57 p. 58
		③	指示が理解できているかをその都度確認している	p. 59
	(6) 児童生徒の反 応に対する対応	②	児童生徒の関心が低い場合には、発問を変えたり理解を助ける活動を取り入れたりしている	p. 64
	(8) 教材・教具	①	教育機器を活用している	p. 56
		③	具体物や半具体物を活用している	p. 57
		④	本文、挿絵や図表を活用している	p. 58
		⑤	授業の流れに応じたワークシート等を作成している	p. 70
		⑥	児童生徒の理解度に応じたワークシート等を作成している	p. 70
		⑦	ホワイトボードやカードを活用している	p. 71
	(9) 机間指導	①	ノートやワークシート等を確認して理解度を把握している	p. 74
②		個に応じた指示や対応をしている	p. 64	

チェック	授業場面	設問番号	授業場面における工夫点	工夫点の詳細 掲載ページ
<input checked="" type="checkbox"/>				
C 記憶力の弱さ				
□	(1) 学習のルール	①-1	発表するときの姿勢や態度を文字や絵で示している	p. 27
		①-2	声のものさしで声の大きさを示している	p. 28
		①-3	発言の仕方を文字で示している	p. 27
		②-1	聞くときの姿勢や態度を文字や絵で示している	p. 30
		②-2	聞くときと作業するときを分けている	p. 31
		③	忘れ物をしたときの対処の仕方を決めている	p. 32
	(2) 教室環境	⑤	学習のルールを掲示している	p. 27
		⑥	当日の予定を小黒板等で掲示している	p. 37 p. 38
	(3) 言葉遣いや態度	②	聞き取りやすい声の大きさや速さで話している	p. 42
	(4)-①授業の導入	①-1	前時の復習をしている	p. 46
		①-2	小テスト等を活用している	p. 47
		①-4	活動の流れを示している	p. 37 p. 38
		①-5	学習のねらいを理解できるような教材の提示や活動をしている	p. 49 p. 50
	(4)-②授業の展開	②-3	ペア学習や班活動等を取り入れて学習を円滑に行えるように配慮している	p. 53
		②-5	児童生徒が発言しやすくなるように配慮している	p. 55
		②-6	聞くときと作業するときを分けている	p. 31
	(5) 発問や指示・説明	①	分かりやすい言葉を使い、簡潔に話している	p. 42
		②	視覚的な手掛かりや具体例を挙げている	p. 56 p. 57 p. 58
		③	指示が理解できているかをその都度確認している	p. 59
	(6) 児童生徒の反応に対する対応	②	児童生徒の関心が低い場合には、発問を変えたり理解を助ける活動を取り入れたりしている	p. 64
	(7) 板書	①	キーワードを用いている	p. 66
		④	板書の仕方を決めている（チョークの色、文字の量や大きさ等）	p. 68
		⑤	学習の流れや思考の跡が分かるようにしている	p. 69
	(8) 教材・教具	①	教育機器を活用している	p. 56
		②	タイマーを活用している	p. 37 p. 38
		③	具体物や半具体物を活用している	p. 57
		④	本文、挿絵や図表を活用している	p. 58
		⑤	授業の流れに応じたワークシート等を作成している	p. 70
		⑥	児童生徒の理解度に応じたワークシート等を作成している	p. 70
		⑦	ホワイトボードやカードを活用している	p. 71
⑧		付箋を活用している	p. 72	
(10) 授業の評価・まとめ	③	本時の要点を確認している	p. 78	

チェック	授業場面	設問番号	授業場面における工夫点	工夫点の詳細 掲載ページ
<input checked="" type="checkbox"/>				
D 文脈を理解することの困難さ				
□	(5) 発問や指示・説明	②	視覚的な手掛かりや具体例を挙げている	p. 56 p. 57 p. 58
		③	指示が理解できているかをその都度確認している	p. 59
		④	児童生徒の思考を深める発問を心掛けている	p. 60 p. 61
	(7) 板書	①	キーワードを用いている	p. 66
		⑤	学習の流れや思考の跡が分かるようにしている	p. 69
	(8) 教材・教具	①	教育機器を活用している	p. 56
		③	具体物や半具体物を活用している	p. 57
		④	本文、挿絵や図表を活用している	p. 58
		⑤	授業の流れに応じたワークシート等を作成している	p. 70
		⑥	児童生徒の理解度に応じたワークシート等を作成している	p. 70
E 性格や心理的な課題				
□	(4)-②授業の展開	②-5	児童生徒が発言しやすくなるように配慮している	p. 55
	(9) 机間指導	③	児童生徒の考えを生かして学習を進めている	p. 75
F 視覚認知の困難さ				
□	(1) 学習のルール	④	机上の道具の置き方を決めている	p. 33
		⑤	ノートの取り方を決めている	p. 34
	(2) 教室環境	④	学習道具の置き場所を決めている	p. 33
	(7) 板書	②	ノートやワークシート等と黒板の行や升目を対応させている	p. 67
		③	黒板を区切って使っている	p. 67
		④	板書の仕方を決めている（チョークの色、文字の量や大きさ等）	p. 68
	(8) 教材・教具	③	具体物や半具体物を活用している	p. 57
		⑥	児童生徒の理解度に応じたワークシート等を作成している	p. 70
		⑨	読み書きの際の補助具等を使用している	p. 73
	(9) 机間指導	①	ノートやワークシート等を確認して理解度を把握している	p. 74
②		個に応じた指示や対応をしている	p. 64	

チェック	授業場面	設問番号	授業場面における工夫点	工夫点の詳細 掲載ページ
<input checked="" type="checkbox"/>				
G 文字から音への変換の困難さ				
<input type="checkbox"/>	(8) 教材・教具	⑨	読み書きの際の補助具等を使用している	p. 73
H 刺激の選択の困難さ				
<input type="checkbox"/>	(1) 学習のルール	②-2	聞くとときと作業するときを分けている	p. 31
		④	机上の道具の置き方を決めている	p. 33
		⑤	ノートの取り方を決めている	p. 34
	(2) 教室環境	①	目や耳から入る刺激を減らしている	p. 35
		②	机の上や周りを整理整頓するように指示している	p. 33
		④	学習道具の置き場所を決めている	p. 33
		⑧	個に応じて座席を決めている	p. 40
	(4)-①授業の導入	①-5	学習のねらいを理解できるような教材の提示や活動をしている	p. 49 p. 50
	(4)-②授業の展開	②-2	学習の流れのパターンを一定に決めている	p. 52
		②-6	聞くとときと作業するときを分けている	p. 31
	(5) 発問や指示・説明	①	分かりやすい言葉を使い、簡潔に話している	p. 42
		②	視覚的な手掛かりや具体例を挙げている	p. 56 p. 57 p. 58
		⑤	児童生徒の注意を引き付ける言葉掛けをしている	p. 62
	(7) 板書	①	キーワードを用いている	p. 66
		②	ノートやワークシート等と黒板の行や升目を対応させている	p. 67
		③	黒板を区切って使っている	p. 67
		④	板書の仕方を決めている（チョークの色、文字の量や大きさ等）	p. 68
		⑤	学習の流れや思考の跡が分かるようにしている	p. 69
	(8) 教材・教具	①	教育機器を活用している	p. 56
		⑥	児童生徒の理解度に応じたワークシート等を作成している	p. 70
⑨		読み書きの際の補助具等を使用している	p. 73	
(10) 授業の評価・まとめ	③	本時の要点を確認している	p. 78	

チェック	授業場面	設問番号	授業場面における工夫点	工夫点の詳細 掲載ページ
<input checked="" type="checkbox"/>				
<b>I 目と手の協応動作の困難さ</b>				
□	(1) 学習のルール	②-2	聞くときと作業するときを分けている	p. 31
	(4)-(2)授業の展開	②-6	聞くときと作業するときを分けている	p. 31
	(7) 板書	④	板書の仕方を決めている（チョークの色、文字の量や大きさ等）	p. 68
	(8) 教材・教具	⑥	児童生徒の理解度に応じたワークシート等を作成している	p. 70
		⑧	付箋を活用している	p. 72
		⑨	読み書きの際の補助具等を使用している	p. 73
	(9) 机間指導	①	ノートやワークシート等を確認して理解度を把握している	p. 74
②		個に応じた指示や対応をしている	p. 64	
<b>J 言語表現の困難さ</b>				
□	(1) 学習のルール	③	忘れ物をしたときの対処の仕方を決めている	p. 32
	(2) 教室環境	⑦	学習の成果を掲示している	p. 39
	(4)-(2)授業の展開	②-5	児童生徒が発言しやすくなるように配慮している	p. 55
	(5) 発問や指示・説明	④	児童生徒の思考を深める発問を心掛けている	p. 60 p. 61
	(6) 児童生徒の反応に対する対応	①	児童生徒の発言を生かして学習を進めている	p. 63
	(8) 教材・教具	⑥	児童生徒の理解度に応じたワークシート等を作成している	p. 70
		⑦	ホワイトボードやカードを活用している	p. 71
	(9) 机間指導	①	ノートやワークシート等を確認して理解度を把握している	p. 74
		②	個に応じた指示や対応をしている	p. 64
③		児童生徒の考えを生かして学習を進めている	p. 75	

チェック	授業場面	設問番号	授業場面における工夫点	工夫点の詳細 掲載ページ
<input checked="" type="checkbox"/>				
K イメージすることの困難さ				
□	(4)-①授業の導入	①-3	授業に意欲を持たせるような教材等を使っている	p. 48
		①-5	学習のねらいを理解できるような教材の提示や活動をしている	p. 49 p. 50
	(5) 発問や指示・説明	②	視覚的な手掛かりや具体例を挙げている	p. 56 p. 57 p. 58
		④	児童生徒の思考を深める発問を心掛けている	p. 60 p. 61
	(6) 児童生徒の反応に対する対応	①	児童生徒の発言を生かして学習を進めている	p. 63
	(8) 教材・教具	①	教育機器を活用している	p. 56
		③	具体物や半具体物を活用している	p. 57
		④	本文、挿絵や図表を活用している	p. 58
		⑤	授業の流れに応じたワークシート等を作成している	p. 70
		⑥	児童生徒の理解度に応じたワークシート等を作成している	p. 70

チェック	授業場面	設問番号	授業場面における工夫点	工夫点の詳細 掲載ページ
<input checked="" type="checkbox"/>				
L セルフモニタリングの困難さ				
□	(1) 学習のルール	①-1	発表するときの姿勢や態度を文字や絵で示している	p. 27
		①-2	声のものさしで声の大きさを示している	p. 28
		①-3	発言の仕方を文字で示している	p. 27
		①-4	発表できている児童生徒を褒めている	p. 29
		②-1	聞くときの姿勢や態度を文字や絵で示している	p. 30
		②-3	聞いている児童生徒を褒めている	p. 29
	(2) 教室環境	③	学級全体の机の配置を工夫している	p. 36
		⑤	学習のルールを掲示している	p. 27
		⑦	学習の成果を掲示している	p. 39
	(3) 言葉遣いや態度	④	授業と休み時間を区別した言葉遣いをしている	p. 44
		⑤	丁寧な言葉遣いを心掛けている	p. 44
		⑥	児童生徒の発言に対して肯定的に受け止めたり褒めたりしている	p. 45
	(6) 児童生徒の反応に対する対応	③	ノートやワークシート等を確認して児童生徒に励ましの言葉を掛けている	p. 45
		④	授業を妨げる言動に対してはその子に応じた注意をしている	p. 65
	(10) 授業の評価・まとめ	①	授業の振り返りにノートや評価カードを活用している	p. 76
		②	相互評価を取り入れている	p. 77
③		本時の要点を確認している	p. 78	
⑤		児童生徒の頑張りを賞賛している	p. 45	



チェック	授業場面	設問番号	授業場面における工夫点	工夫点の詳細 掲載ページ
<input checked="" type="checkbox"/>				
<b>M 自己コントロールの困難さ</b>				
□	(1) 学習のルール	①-1	発表するときの姿勢や態度を文字や絵で示している	p. 27
		①-2	声のものさしで声の大きさを示している	p. 28
		①-3	発言の仕方を文字で示している	p. 27
		①-4	発表できている児童生徒を褒めている	p. 29
		②-1	聞くときの姿勢や態度を文字や絵で示している	p. 30
		②-2	聞くときと作業するときを分けている	p. 31
		②-3	聞いている児童生徒を褒めている	p. 29
	(2) 教室環境	①	目や耳から入る刺激を減らしている	p. 35
		②	机の上や周りを整理整頓するように指示している	p. 33
		⑤	学習のルールを掲示している	p. 27
	(3) 言葉遣いや態度	③	多くの児童生徒が活躍できる指名の仕方をしている	p. 43
	(4)-①授業の導入	①-2	小テスト等を活用している	p. 47
		①-3	授業に意欲を持たせるような教材等を使っている	p. 48
	(4)-②授業の展開	②-1	活動に変化を持たせている	p. 51
		②-3	ペア学習や班活動等を取り入れて学習を円滑に行えるように配慮している	p. 53
		②-6	聞くときと作業するときを分けている	p. 31
	(5) 発問や指示・説明	⑤	児童生徒の注意を引き付ける言葉掛けをしている	p. 62
	(6) 児童生徒の反応に対する対応	④	授業を妨げる言動に対してはその子に応じた注意をしている	p. 65

チェック	授業場面	設問番号	授業場面における工夫点	工夫点の詳細 掲載ページ
<input checked="" type="checkbox"/>				
N 注意の持続の困難さ				
□	(1) 学習のルール	②-1	聞くときの姿勢や態度を文字や絵で示している	p. 30
		②-2	聞くときと作業するときを分けている	p. 31
	(2) 教室環境	①	目や耳から入る刺激を減らしている	p. 35
		②	机の上や周りを整理整頓するように指示している	p. 33
		⑥	当日の予定を小黒板等で掲示している	p. 37 p. 38
		⑧	個に応じて座席を決めている	p. 40
	(3) 言葉遣いや 態度	①	表情、視線、身振り等を意識している	p. 41
		②	聞き取りやすい声の大きさや速さで話している	p. 42
	(4)-①授業の導入	①-1	前時の復習をしている	p. 46
		①-2	小テスト等を活用している	p. 47
		①-3	授業に意欲を持たせるような教材等を使っている	p. 48
		①-4	活動の流れを示している	p. 37 p. 38
	(4)-②授業の展開	②-1	活動に変化を持たせている	p. 51
		②-3	ペア学習や班活動等を取り入れて学習を円滑に行えるように配慮している	p. 53
		②-6	聞くときと作業するときを分けている	p. 31
	(5) 発問や指示・ 説明	①	分かりやすい言葉を使い、簡潔に話している	p. 42
		②	視覚的な手掛かりや具体例を挙げている	p. 56 p. 57 p. 58
		③	指示が理解できているかをその都度確認している	p. 59
		⑤	児童生徒の注意を引き付ける言葉掛けをしている	p. 62
	(6) 児童生徒の反 応に対する対応	②	児童生徒の関心が低い場合には、発問を変えたり理解を助ける活動を取り入れたりしている	p. 64
	(8) 教材・教具	①	教育機器を活用している	p. 56
		②	タイマーを活用している	p. 37 p. 38
		③	具体物や半具体物を活用している	p. 57
		④	本文、挿絵や図表を活用している	p. 58
⑤		授業の流れに応じたワークシート等を作成している	p. 70	
⑦		ホワイトボードやカードを活用している	p. 71	
(9) 机間指導	②	個に応じた指示や対応をしている	p. 64	

チェック	授業場面	設問番号	授業場面における工夫点	工夫点の詳細 掲載ページ
<input checked="" type="checkbox"/>				
○ 見通しを持つことの困難さ				
□	(2) 教室環境	⑥	当日の予定を小黒板等で掲示している	p. 37 p. 38
	(3) 言葉遣いや 態度	③	多くの児童生徒が活躍できる指名の仕方をしている	p. 43
	(4)-①授業の導入	①-4	活動の流れを示している	p. 37 p. 38
	(4)-②授業の展開	②-2	学習の流れのパターンを一定に決めている	p. 52
	(5) 発問や指示・ 説明	①	分かりやすい言葉を使い、簡潔に話している	p. 42
		②	視覚的な手掛かりや具体例を挙げている	p. 56 p. 57 p. 58
	(7) 板書	⑤	学習の流れや思考の跡が分かるようにしている	p. 69
	(8) 教材・教具	②	タイマーを活用している	p. 37 p. 38
		⑧	付箋を活用している	p. 72
	(9) 机間指導	②	個に応じた指示や対応をしている	p. 64
(10) 授業の評価・ まとめ	①	授業の振り返りにノートや評価カードを活用している	p. 76	
	④	次時の予告をしている	p. 79	
P 自尊感情の低下				
□	(2) 教室環境	⑦	学習の成果を掲示している	p. 39
	(3) 言葉遣いや 態度	⑥	児童生徒の発言に対して肯定的に受け止めたり褒めたりしている	p. 45
	(4)-②授業の展開	②-4	多くの児童生徒が活躍できる機会を設定している	p. 54
	(6) 児童生徒の反応に対する対応	③	ノートやワークシート等を確認して児童生徒に励ましの言葉を掛けている	p. 45
	(9) 机間指導	②	個に応じた指示や対応をしている	p. 64
		③	児童生徒の考えを生かして学習を進めている	p. 75
	(10) 授業の評価・ まとめ	①	授業の振り返りにノートや評価カードを活用している	p. 76
		②	相互評価を取り入れている	p. 77
⑤		児童生徒の頑張りを賞賛している	p. 45	

チェック	授業場面	設問番号	授業場面における工夫点	工夫点の詳細 掲載ページ
<input checked="" type="checkbox"/>				
<b>Q 状況理解の困難さ</b>				
<input type="checkbox"/>	(1) 学習のルール	①-2	声のものさしで声の大きさを示している	p. 28
		①-4	発表できている児童生徒を褒めている	p. 29
		②-3	聞いている児童生徒を褒めている	p. 29
		③	忘れ物をしたときの対処の仕方を決めている	p. 32
	(2) 教室環境	③	学級全体の机の配置を工夫している	p. 36
		⑥	当日の予定を小黒板等で掲示している	p. 37 p. 38
	(3) 言葉遣いや 態度	③	多くの児童生徒が活躍できる指名の仕方をしている	p. 43
		④	授業と休み時間を区別した言葉遣いをしている	p. 44
		⑤	丁寧な言葉遣いを心掛けている	p. 44
	(4)-①授業の導入	①-4	活動の流れを示している	p. 37 p. 38
		①-5	学習のねらいを理解できるような教材の提示や活動をしている	p. 49 p. 50
	(4)-②授業の展開	②-2	学習の流れのパターンを一定に決めている	p. 52
		②-3	ペア学習や班活動等を取り入れて学習を円滑に行えるように配慮している	p. 53
	(5) 発問や指示・ 説明	①	分かりやすい言葉を使い、簡潔に話している	p. 42
		②	視覚的な手掛かりや具体例を挙げている	p. 56 p. 57 p. 58
		③	指示が理解できているかをその都度確認している	p. 59
(6) 児童生徒の反 応に対する反応	④	授業を妨げる言動に対してはその子に応じた注意をしている	p. 65	
(8) 教材・教具	②	タイマーを活用している	p. 37 p. 38	
(9) 机間指導	②	個に応じた指示や対応をしている	p. 64	
(10) 授業の評価・ まとめ	④	次時の予告をしている	p. 79	
<b>R 会話のスキルの獲得の困難さ</b>				
<input type="checkbox"/>	(1) 学習のルール	③	忘れ物をしたときの対処の仕方を決めている	p. 32
	(4)-②授業の展開	②-3	ペア学習や班活動等を取り入れて学習を円滑に行えるように配慮している	p. 53
<b>S こだわり</b>				
<input type="checkbox"/>	(4)-②授業の展開	②-2	学習の流れのパターンを一定に決めている	p. 52
	(10) 授業の評価・ まとめ	①	授業の振り返りにノートや評価カードを活用している	p. 76
<b>T 感覚過敏</b>				
<input type="checkbox"/>	(2) 教室環境	①	目や耳から入る刺激を減らしている	p. 35